

## 1. 教育計画

## 疾病の成り立ちと回復

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復	科目名	病態治療学Ⅷ (小児疾患)
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義	時期	全期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師 佐久間 弘子 (18 時間) 法人講師 加藤 一夫 (腎・泌尿器疾患) (4 時間) 法人講師 増山 郁 (循環器疾患・新生児) (6 時間)		
学習目標	小児に特有の疾患の病理と診断基準及び治療について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：系統 23 小児看護学(2) 小児臨床看護各論		
参考文献			
履修上の留意	学習範囲が広いので、復習をしていきましょう。		
講師からの メッセージ	子どもは、親にとってだけでなく、社会の宝ものです。 健康な子どもをより良い社会人にするため、また慢性疾患や障がいを持つ子どもも、より積極的な人生を送ることができるように、小児科は頑張っています。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	小児疾患各論	染色体異常 新生児疾患	講義	
2	2	//	代謝異常 内分泌疾患	//	
3	2	//	免疫 アレルギー	//	
4	2	//	ウイルス感染 細菌感染	//	
5	2	//	呼吸器疾患	//	
6	2	//	循環器疾患	//	
7	2	//	消化器疾患	//	
8	2	//	血液疾患	//	
9	2	//	悪性新生物	//	
10	2	//	腎・泌尿器疾患	//	
11	2	//	腎・泌尿器疾患	//	
12	2	//	神経疾患	//	
13	2	//	運動器疾患 皮膚疾患	//	
14	2	//	精神疾患 事故外傷	//	
15	2	評価	筆記試験		